



2026年3月期
第1四半期決算説明資料

新家工業株式会社

2025年08月29日

証券コード7305

目 次

I. 2026年3月期 第1四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第1四半期 セグメント毎の概要	13
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	21
IV. 株主還元	25
V. ご参考_前期実績	28

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

売上高

102.9 億円

(前年同期比 ▲ 5.3 %)

売上
総利益

21.6 億円

(前年同期比 + 17.2 %)

営業
利益

6.0 億円

(前年同期比 + 77.7 %)

経常
利益

7.3 億円

(前年同期比 + 43.2 %)

親会社株主に
帰属する
四半期純利益

3.8 億円

(前年同期比 ▲ 4.3 %)

【EPS】
1株当たり
四半期純利益

81円27銭

(前年同期比 + 11.7 %)

2026年3月期 第1四半期 決算のポイント

前年同期比 ：**【減収減益】**

鉄鋼業界においては、国内需要が低調に推移する中、国内鉄鋼メーカーは在庫調整を継続したものの、輸入材の入着の増加により国内における輸入材の比率が上昇、入着価格も下落傾向が続いたことが国内市況の下押し要因となり、建築分野では人手不足や資材価格の高騰が続き、製造業全般においても需要の低迷が見られるなど、業界全体として厳しい状況が続いた。

このような事業環境のもと、当社グループは主力の鋼管事業を中心に、内需の減少に対応すべく、最適な生産体制の構築と採算性の見直し、新製品の販売に注力するとともに、新規顧客の開拓を進めることで販売数量の確保を目指し、積極的な営業活動の展開に努めた。

I .2_1 2026年3月期 第1四半期 連結損益計算書（前年同期比較）

(単位：百万円)	前第1四半期 (2024.04.01~06.30)		当第1四半期 (2025.04.01~06.30)		前 年 同期比	前期実績 (2024.04.01~2025.03.31)	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)		金 額	(売上高比)
売上高	10,869	(-)	10,296	(-)	▲ 5.3%	42,845	(-)
売上原価	9,021	(83.0%)	8,130	(79.0%)	▲ 9.9%	35,127	(82.0%)
売上総利益	1,847	(17.0%)	2,165	(21.0%)	+ 17.2%	7,717	(18.0%)
販売費及び一般管理費	1,505	(13.9%)	1,558	(15.1%)	+ 3.5%	6,076	(14.2%)
営業利益	341	(3.1%)	607	(5.9%)	+ 77.7%	1,641	(3.8%)
営業外収益	189	(1.7%)	153	(1.5%)	▲ 19.0%	431	(1.0%)
営業外費用	16	(0.1%)	23	(0.2%)	+ 44.9%	167	(0.4%)
経常利益	515	(4.7%)	737	(7.2%)	+ 43.2%	1,905	(4.4%)
特別利益	-	(-)	-	(-)	-	1,036	(2.4%)
特別損失	0	(0.0%)	114	(1.1%)	+ 33764.4%	34	(0.1%)
税金等調整前四半期純利益	514	(4.7%)	623	(6.1%)	+ 21.1%	2,907	(6.8%)
法人税等合計	106	(1.0%)	208	(2.0%)	+ 96.1%	728	(1.7%)
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	(0.0%)	27	(0.3%)	+ 694.1%	50	(0.1%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	405	(3.7%)	387	(3.8%)	▲ 4.3%	2,128	(5.0%)

I .2_2 2026年3月期 第1四半期 連結損益計算書（計画比進捗率）

当期実績 (単位：百万円)	当第1四半期（2025.04.01～06.30）		
	金 額	上期計画進捗率	通期計画進捗率
売上高	10,296	(45.2%)	(22.6%)
営業利益	607	(40.5%)	(20.9%)
経常利益	737	(46.1%)	(23.8%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	387	(35.2%)	(18.4%)

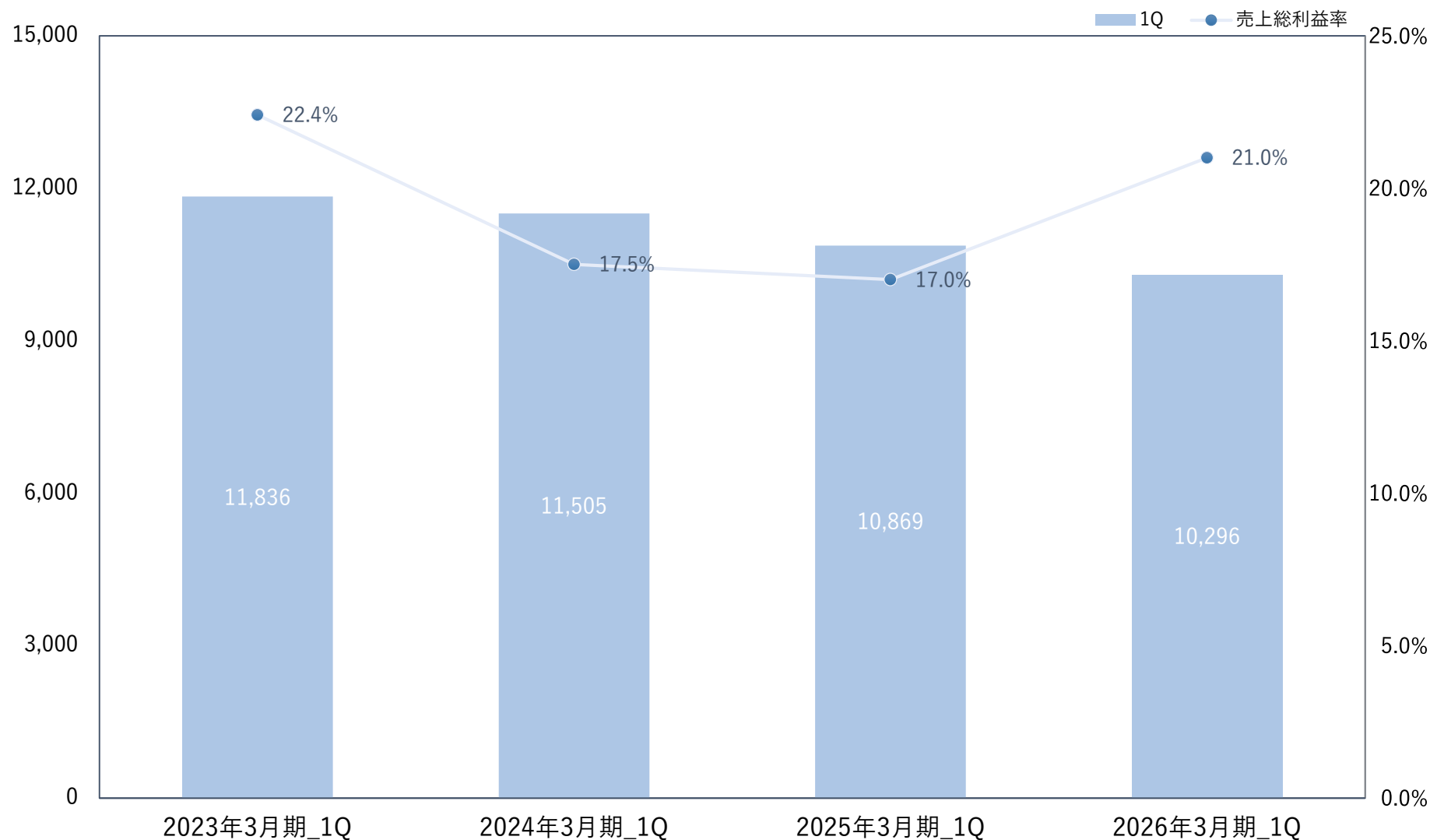
上期予想値 (2025.04.01～09.30)	通期予想値 (2025.04.01～2026.03.31)
22,800	45,600
1,500	2,900
1,600	3,100
1,100	2,100

(ご参考) 前期実績 (単位：百万円)	前第1四半期（2024.04.01～06.30）		
	金 額	上期実績進捗率	通期実績進捗率
売上高	10,869	(50.5%)	(25.4%)
営業利益	341	(44.7%)	(20.8%)
経常利益	515	(55.8%)	(27.0%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	405	(59.1%)	(19.0%)

上期実績 (2024.04.01～09.30)	通期実績 (2024.04.01～2025.03.31)
21,510	42,845
763	1,641
923	1,905
685	2,128

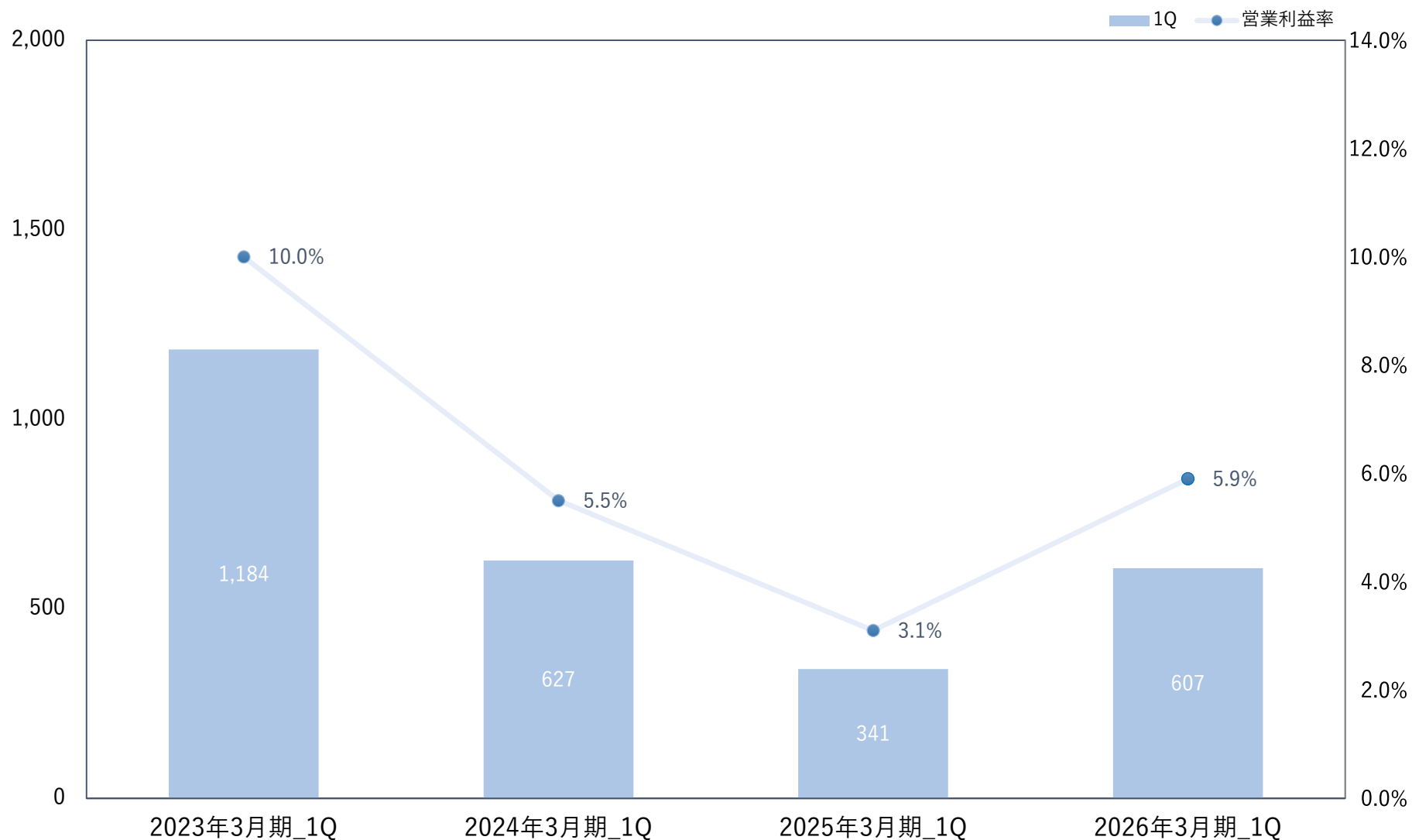
I .3_1 2026年3月期 第1四半期 連結売上高（推移表）

（単位：百万円）



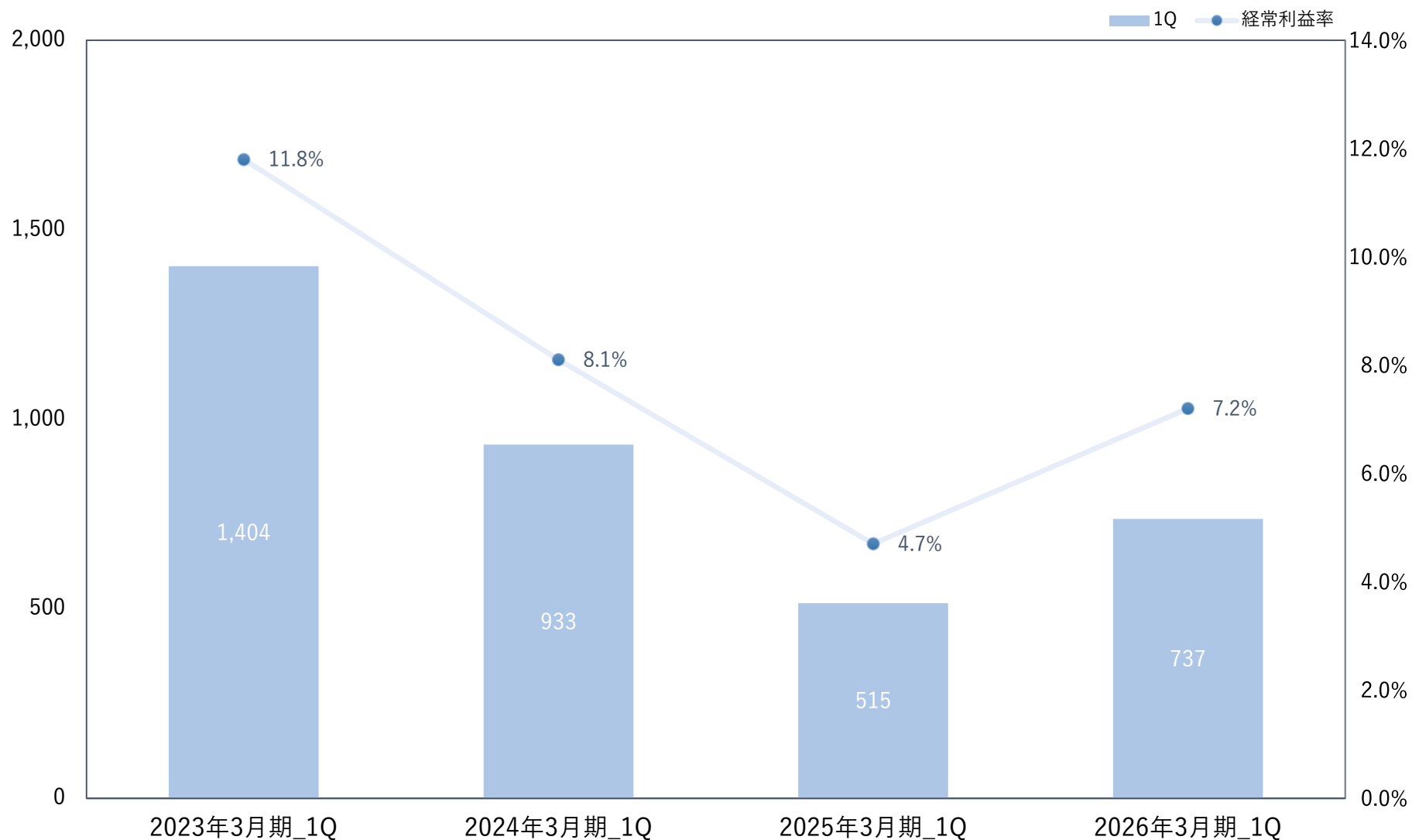
I .3_2 2026年3月期 第1四半期 連結営業利益（推移表）

（単位：百万円）



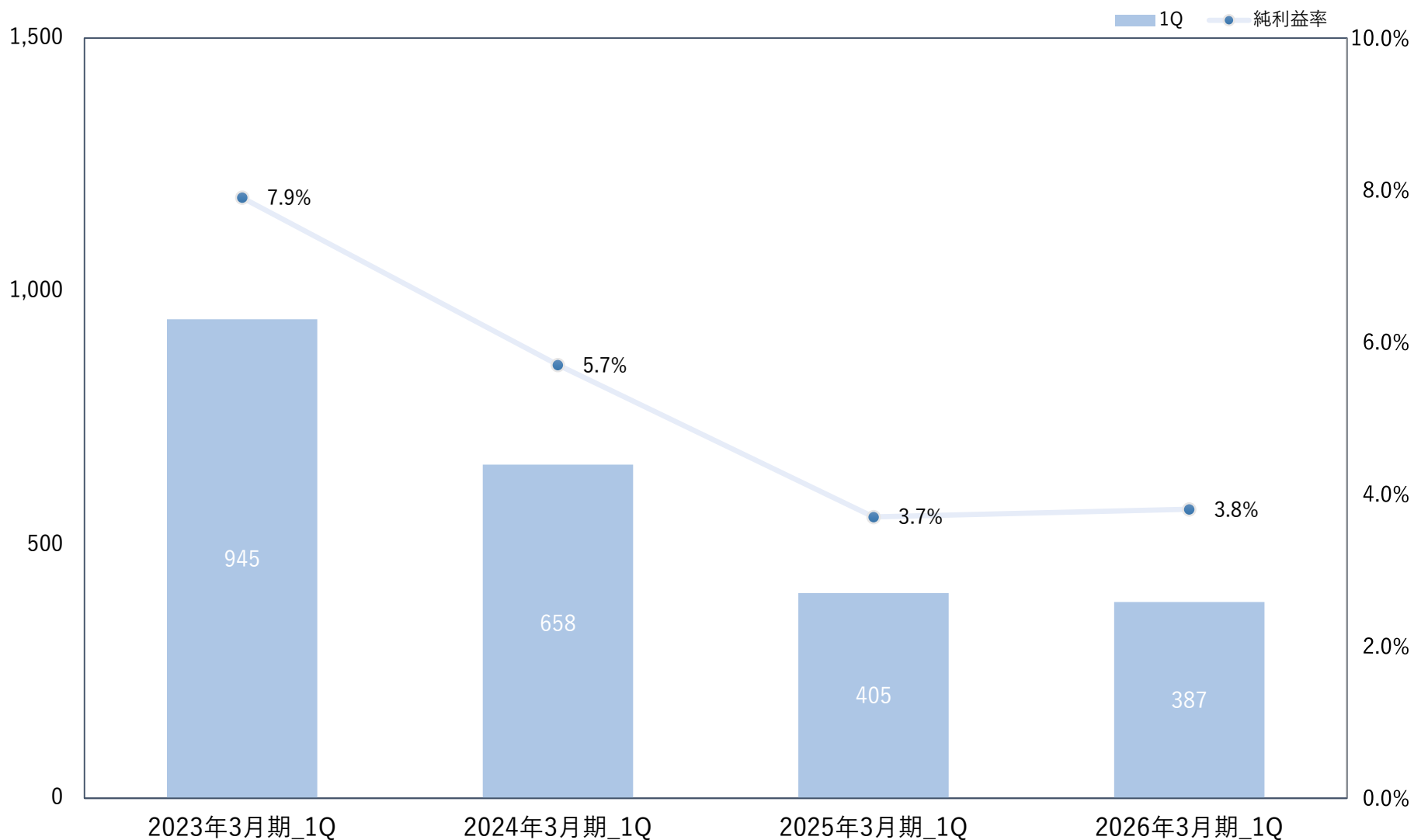
I .3_3 2026年3月期 第1四半期 連結経常利益（推移表）

（単位：百万円）



I .3_4 2026年3月期 第1四半期 連結当期純利益（推移表）

（単位：百万円）



I .4_1 2026年3月期 第1四半期 連結貸借対照表の状況

	前年度期末 (2025.03.31)	当第1四半期末 (2025.06.30)	増減額	主な変動事項
(単位：百万円)				
流動資産	29,180	29,433	+ 253	-
資産の部				
現金及び預金	6,703	6,929	+ 225	-
固定資産	22,880	23,454	+ 574	その他(純額)(建設仮勘定)の増加 + 500
資産合計	52,060	52,888	+ 828	-
流動負債	15,593	16,794	+ 1,200	短期借入金の増加 + 1,517
負債の部				
固定負債	4,888	5,010	+ 121	繰延税金負債の増加 + 168
負債合計	20,482	21,804	+ 1,322	-
株主資本	26,463	25,890	▲ 572	利益剰余金の減少 ▲ 572
純資産の部				
その他の包括利益累計額	4,651	4,702	+ 50	-
非支配株主持分	463	490	+ 27	-
純資産合計	31,578	31,083	▲ 494	-
負債純資産合計	52,060	52,888	+ 828	-

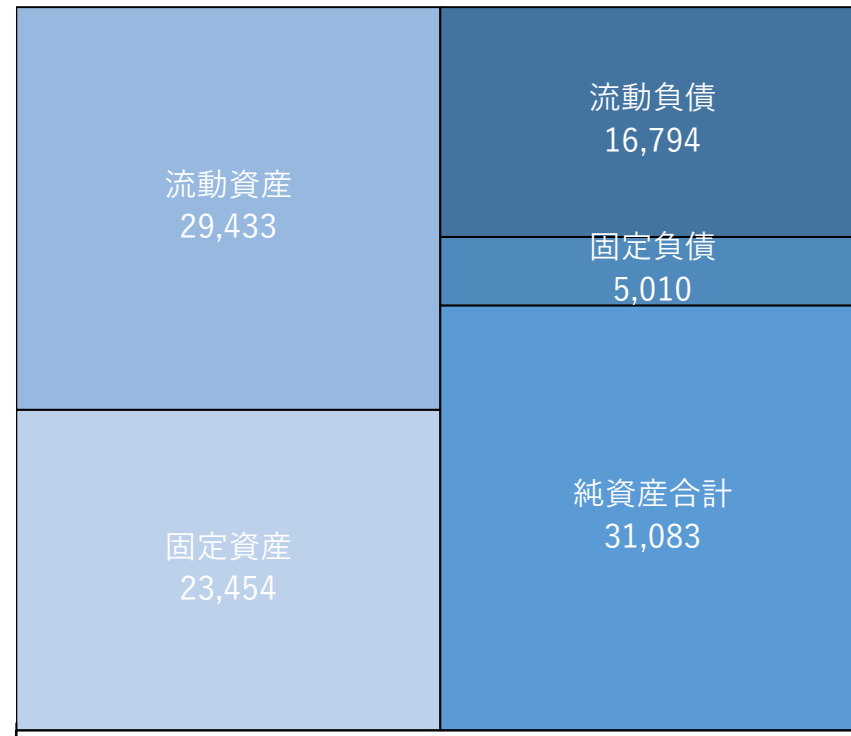
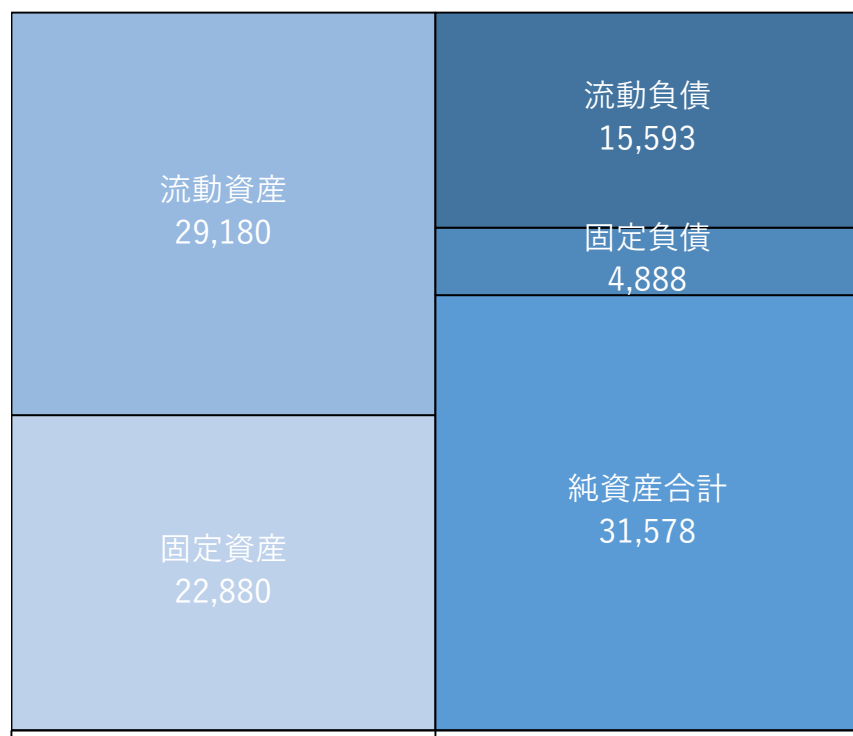
I .4_2 2026年3月期 第1四半期 連結貸借対照表（推移）

前年度期末(2025.03.31)_連結BS

当第1四半期末(2025.06.30)_連結BS

(単位：百万円)

(単位：百万円)



資産合計 52,060

負債・純資産合計 52,060

資産合計 52,888

負債・純資産合計 52,888

目 次

I. 2026年3月期 第1四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第1四半期 セグメント毎の概要	13
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	21
IV. 株主還元	25
V. ご参考_前期実績	28

※事業管理区分の変更に伴い、当連結会計年度より事業セグメントの集約区分の方法を変更し、「自転車関連」のリム事業を「鋼管関連」に含め、「自転車関連」のディスクホイール事業を「その他」に含めております。これにより、各報告セグメントの主要な製品・商品、サービスは、「鋼管関連」が、普通鋼鋼管、ステンレス鋼鋼管、各種型钢、精密加工品、自転車用リム等の製造販売となり、「自転車関連」が完成自転車の輸入販売となります。

なお、前四半期連結会計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成したものを記載しております。

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。

%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

II.1 2026年3月期 第1四半期 セグメント別売上高等（前年同期比較）

前第1四半期 (2024.04.01～06.30)				当第1四半期 (2025.04.01～06.30)				増減	
(単位：百万円)									
	金 額	構成比	(営業利益率)	金 額	構成比	(営業利益率)	金 額	率	
売上高	鋼管関連	10,638	97.9%	-	10,050	97.6%	-	▲ 587	▲ 5.5%
	自転車関連	65	0.6%	-	61	0.6%	-	▲ 3	▲ 5.6%
	不動産等賃貸	152	1.4%	-	172	1.7%	-	+ 19	+ 12.6%
	その他	13	0.1%	-	11	0.1%	-	▲ 1	▲ 12.0%
	小計（連結PL計上額）	10,869	(-)	-	10,296	(-)	-	▲ 573	▲ 5.3%
営業費用	鋼管関連	10,428	99.1%	-	9,546	98.5%	-	▲ 881	▲ 8.4%
	自転車関連	80	0.8%	-	50	0.5%	-	▲ 30	▲ 37.4%
	不動産等賃貸	22	0.2%	-	21	0.2%	-	▲ 0	▲ 1.7%
	その他	17	0.2%	-	10	0.1%	-	▲ 6	▲ 39.5%
	調整額	▲ 20	▲ 0.2%	-	59	0.6%	-	+ 79	-
	小計	10,527	(-)	-	9,688	(-)	-	▲ 838	▲ 8.0%
営業利益	鋼管関連	210	61.5%	(2.0%)	504	83.0%	(5.0%)	+ 293	+ 139.9%
	自転車関連	▲ 15	▲ 4.4%	(-)	11	1.8%	(18.2%)	+ 26	-
	不動産等賃貸	130	38.3%	(85.5%)	150	24.8%	(87.4%)	+ 19	+ 15.0%
	その他	▲ 4	▲ 1.2%	(▲ 31.4%)	1	0.2%	(9.7%)	+ 5	-
	調整額	20	5.9%	-	▲ 59	▲ 9.8%	(-)	▲ 79	-
	小計（連結PL計上額）	341	(-)	(3.1%)	607	(-)	(5.9%)	+ 265	+ 77.7%

II.2_1 2026年3月期 第1四半期 鋼管関連セグメント（概況）

売上高	100億50百万円	前年同期比	▲ 5億87百万円 （▲ 5.5%）
営業利益	5億04百万円	前年同期比	+ 2億93百万円 （+ 139.9%）

主な変動要因

1. 普通鋼製品

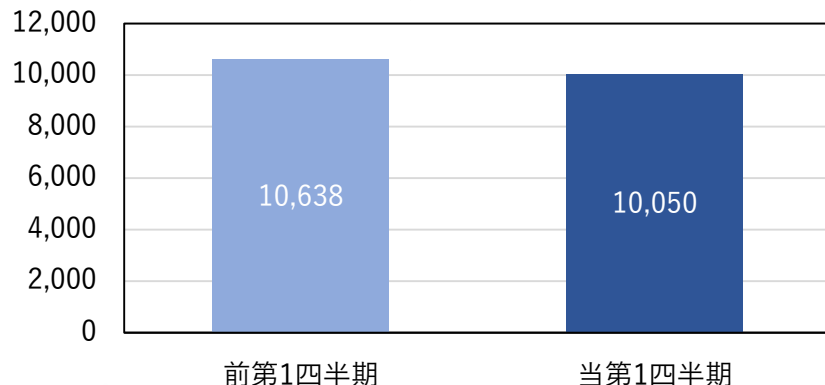
- ・ 関東地区を中心に拡販活動に努めたことで販売数量は維持できたものの、国内の建材需要の低迷等を背景に製品価格は下落傾向にあり、売上高は前年同期を下回った。なお、製造コストの低減に注力するとともに製品価格の下落を最小限にとどめたことにより、粗利率は改善し、粗利額は前年同期を上回った。

2. ステンレス鋼製品

- ・ 国内の需給環境は改善しておらず、ステンレス需要の低迷や先安観による買い控えの動きにより、販売数量は減少した。売上高についても、国内メーカーの値下げや安価な輸入材の流入による製品価格の下落傾向が続く中、製品価格をできる限り堅持したものの、販売数量の減少が影響し、前年同期を下回った。一方で、市況の悪化に伴い、仕入価格が下がり売上原価が低減したことに加え、製品価格を一定水準に維持したことで利幅が確保でき、粗利率、粗利額ともに前年同期を上回った。

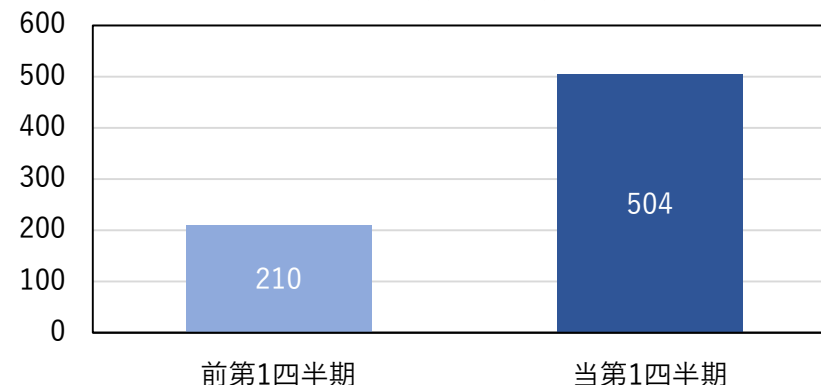
（単位：百万円）

売上高（鋼管関連）



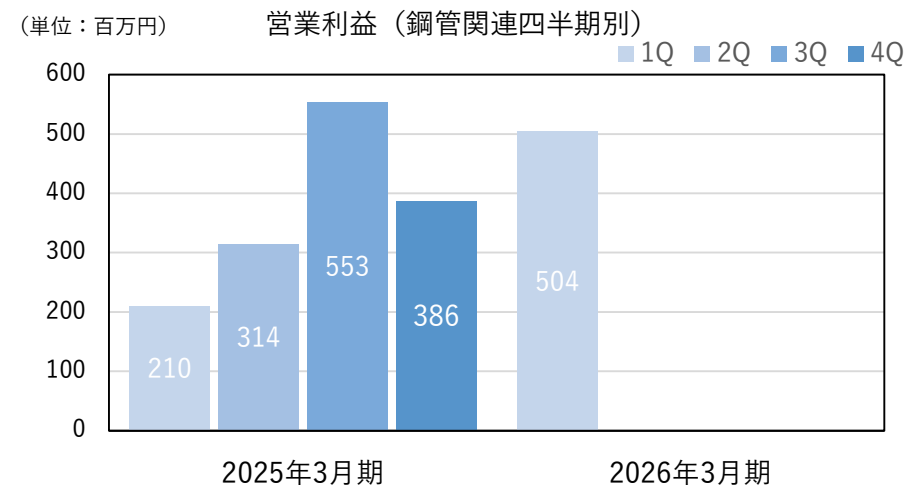
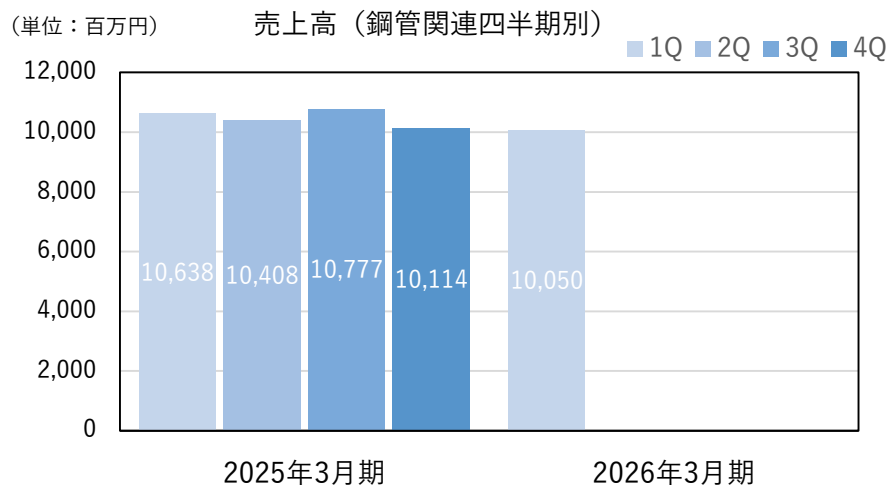
（単位：百万円）

営業利益（鋼管関連）



II.2_2 2026年3月期 第1四半期 鋼管関連セグメント（四半期別比較）

(単位：百万円)		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通期	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
売上高 および 構成比率	当 期 (2026年3月期)	10,050	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	10,638	25.4%	10,408	24.8%	10,777	25.7%	10,114	24.1%	41,938	-
	増 減	▲ 587	▲ 5.5%	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益 および 営業利益率	当 期 (2026年3月期)	504	(5.0%)	-	-	-	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	210	(2.0%)	314	(3.0%)	553	(5.1%)	386	(3.8%)	1,465	(3.5%)
	増 減	+ 293	+ 139.9%	-	-	-	-	-	-	-	-

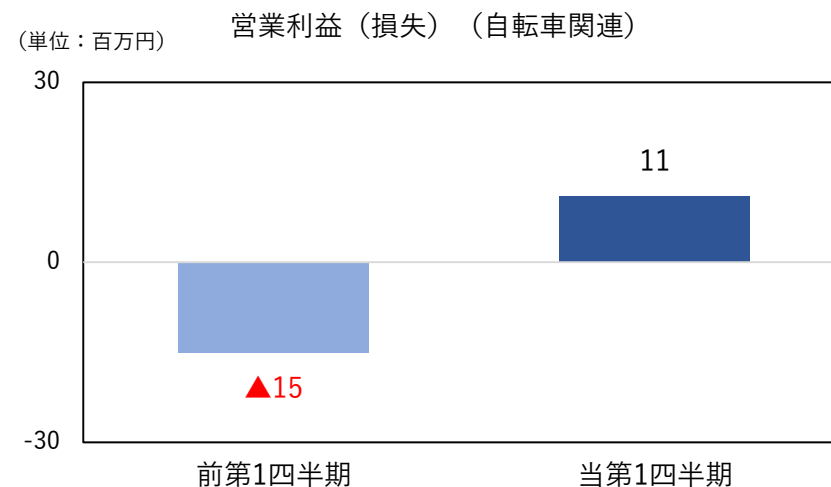
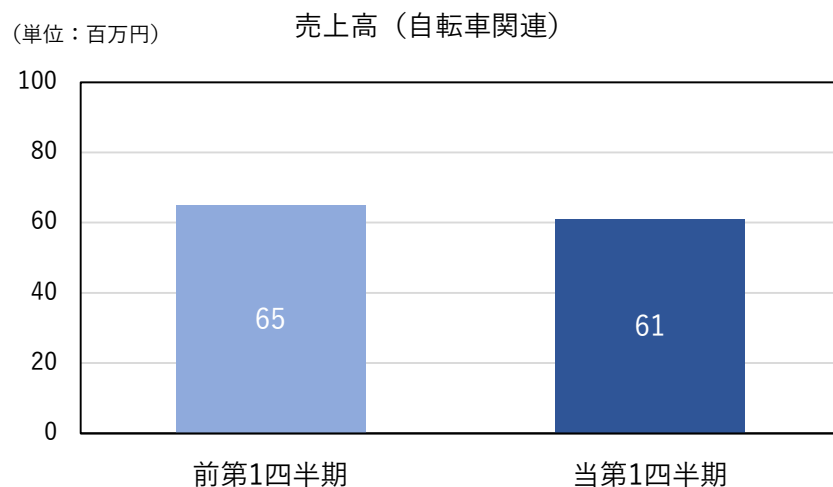


II.3_1 2026年3月期 第1四半期 自転車関連セグメント（概況）

売上高	61百万円	前年同期比	▲ 3百万円 （▲ 5.6%）
営業利益	11百万円	前年同期比	+ 26百万円

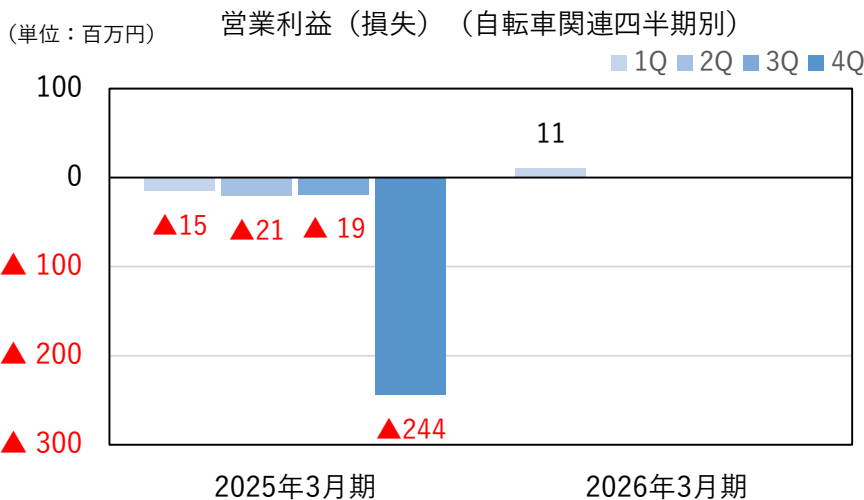
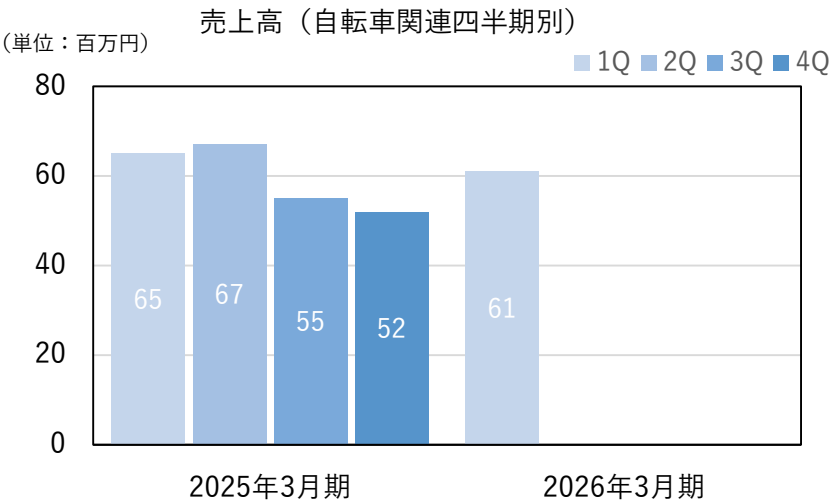
主な変動要因

- ・ 2025年3月期に実施した完成車の在庫の減損処理に伴い、期初から販売価格を引き下げ、在庫を圧縮するために販売数量の確保に取り組んだ結果、一定程度の営業利益を確保できた。



II.3_2 2026年3月期 第1四半期 自転車関連セグメント（四半期別比較）

(単位：百万円)		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通期	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
売上高 および 構成比率	当 期 (2026年3月期)	61	(-)	-	-	-	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	65	27.1%	67	27.9%	55	23.1%	52	22.0%	240	-
	増 減	▲ 3	▲ 5.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益 (営業損失) および 営業利益率	当 期 (2026年3月期)	11	(18.2%)	-	-	-	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	▲ 15	(-)	▲ 21	(-)	▲ 19	(-)	▲ 244	(-)	▲ 301	(-)
	増 減	+ 26	(-)	-	-	-	-	-	-	-	-

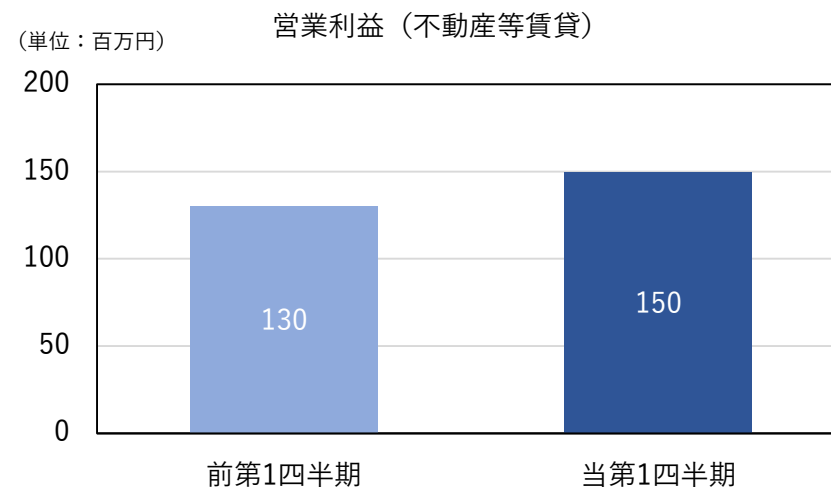
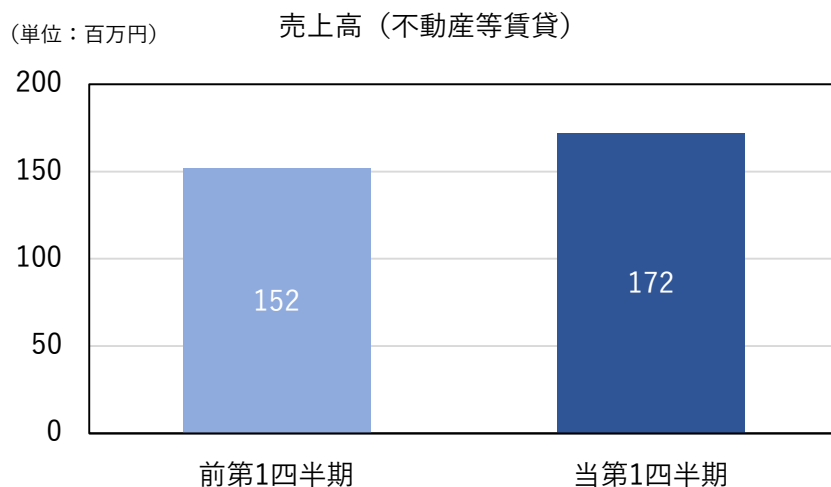


II.4_1 2026年3月期 第1四半期 不動産等賃貸セグメント（概況）

売上高	1億72百万円	前年同期比	+ 19百万円 (+ 12.6%)
営業利益	1億50百万円	前年同期比	+ 19百万円 (+ 15.0%)

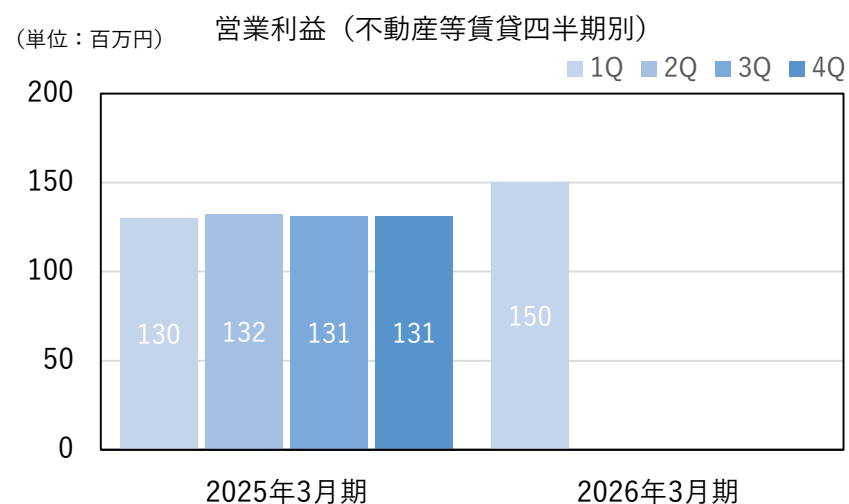
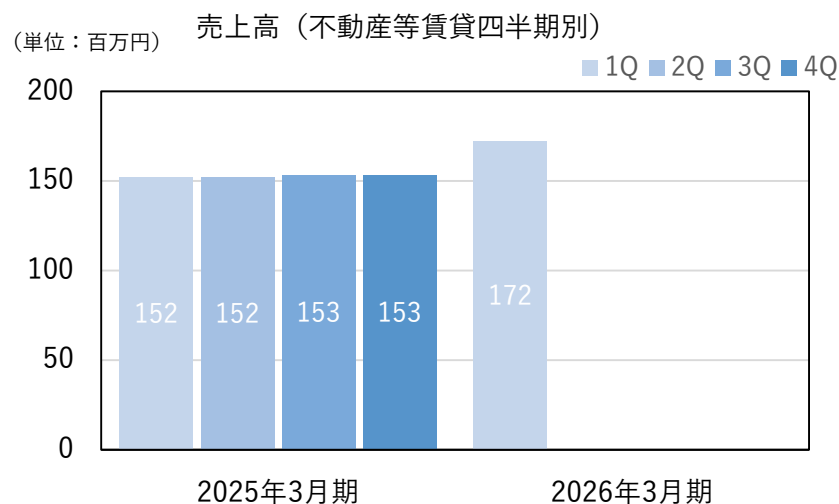
主な変動要因

- 旧東京工場跡地（東京都大田区本羽田）の「事業用定期借地権設定契約」を新たな条件で契約したことにより、売上高、営業利益ともに増加した。



II.4_2 2026年3月期 第1四半期 不動産等賃貸セグメント（四半期別比較）

(単位：百万円)		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通期	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
売上高 および 構成比率	当 期 (2026年3月期)	172	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	152	25.0%	152	25.0%	153	25.0%	153	25.1%	612	-
	増 減	+ 19	+ 12.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益 および 営業利益率	当 期 (2026年3月期)	150	(87.4%)	-	-	-	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	130	(85.5%)	132	(86.3%)	131	(86.0%)	131	(85.8%)	526	(85.9%)
	増 減	+ 19	+ 15.0%	-	-	-	-	-	-	-	-



目 次

I. 2026年3月期 第1四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第1四半期 セグメント毎の概要	13
<u>III. 2026年3月期 通期連結業績予想</u>	<u>21</u>
IV. 株主還元	25
V. ご参考_前期実績	28

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

Ⅲ.1 2026年3月期 通期連結業績予想

今後の見通し

国内では賃金の上昇により個人消費の回復が期待されるほか、環境やデジタル分野に対する政府補助金が企業の設備投資を下支えするなど、明るい材料も見られる一方、関税政策をめぐる不透明感が強まったことで、輸出を中心とする外需にはマイナスの影響が及ぶ可能性があり、海外においても、米国の高関税政策の影響により各国経済が停滞し、厳しい経済環境が続くと見込まれる。

鉄鋼関連については、国内鉄鋼メーカーによる供給抑制が進む一方で、輸入材の増加により国内需給のバランスが崩れ、鋼材市況の悪化が懸念されるほか、主力の建築用鋼管の需要については、建設業界の構造的な課題から大きな回復は見込めず、今後も低水準で推移するものと想定される。

こうした環境下において、当社グループはグループ内での製販連携および技術開発の強化を図るとともに、既存製品の拡販、新規分野・多品種への展開、高付加価値製品の開発に積極的に取り組み、市場の拡大と収益基盤の強化に努めていく。

■ 当期の業績予想値

2025年5月13日の公表値のとおり。

Ⅲ.2 2026年3月期 通期連結業績予想値

売上高

456 億円

(前年度比 + 6.4%)

営業
利益

29 億円

(前年度比 + 76.7%)

経常
利益

31 億円

(前年度比 + 62.7%)

親会社株主に
帰属する
当期純利益

21 億円

(前年度比 ▲ 1.3%)

1株当たり
当期純利益

440円50銭

(前年度比 + 12.5%)

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報および当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

III.3 中期経営計画2026における連結経営指標計画・目標と実績

(単位：百万円)	2025年 3 月期 実績	2026年 3 月期	2027年 3 月期	2034年 3 月期
売上高	42,845	45,600	46,700	-
営業利益	1,641	2,900	3,500	営業利益率 10.0%以上
経常利益	1,905	3,100	3,700	-
当期純利益	2,128	2,100	2,600	-
R O E	6.4%	6.4%	7.7%	10.0%以上
資本コスト	6.0～8.0%			6.0～8.0%
P B R	0.68倍	0.8倍	1.0倍	1.0倍超

目 次

I. 2026年3月期 第1四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第1四半期 セグメント毎の概要	13
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	21
<u>IV. 株主還元</u>	<u>25</u>
V. ご参考_前期実績	28

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

IV. 1 株主還元の方針

株主還元の方針

■ 配当政策の基本方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、中長期的な企業価値の向上に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の継続と業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針とする。

この基本方針に基づき、2024年3月期以降は、連結配当性向50%程度を目安に経営成績に応じた配当を実施する。

■ 中期経営計画2026（2025年3月期から2027年3月期）期間中における株主還元の方針

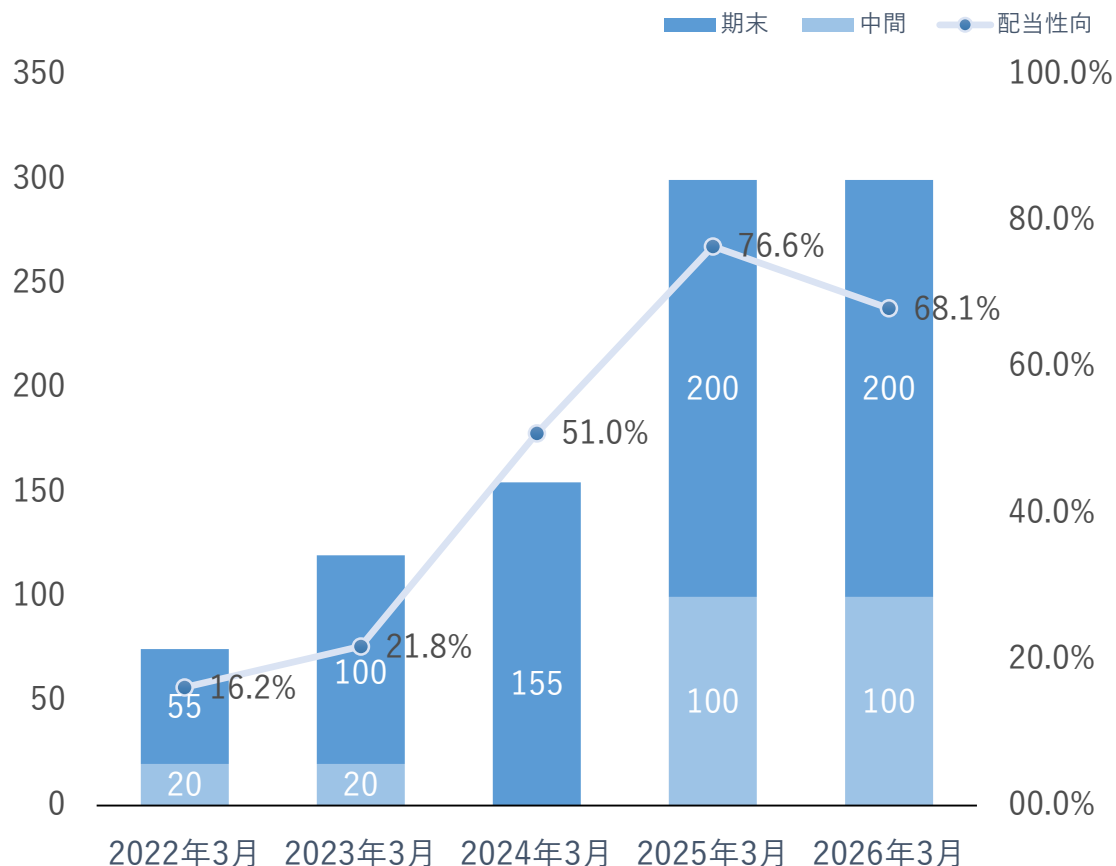
- ・ 2027年3月期のPBR1.0倍達成に向け、本中期経営計画期間中は、総還元性向100%を基本方針に自己資本の拡大を抑制し、機動的な還元を実施する。
- ・ 総還元性向は100%、かつ連結配当性向は50%以上とする。
- ・ 不動産のキャッシュインを活用して、下限配当100円を実施する。

IV. 2 配当金実績および予想

還元の方針 中期経営計画2026期間の3ヶ年は総還元性向を100%とする。

2025年3月期配当金（前期）	
中 間	100円00銭
期 末	200円00銭
年 間	300円00銭
配当性向	76.6%
総還元性向	275.1%

2026年3月期配当金（当期）	
中 間(予定)	100円00銭
期 末(予定)	200円00銭
年 間(予定)	300円00銭
配当性向(予定)	68.1%



目 次

I. 2026年3月期 第1四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第1四半期 セグメント毎の概要	13
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	21
IV. 株主還元	25
<u>V. ご参考_前期実績</u>	<u>28</u>

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

V.1_1 2025年3月期（前期）_連結損益計算書_四半期別推移

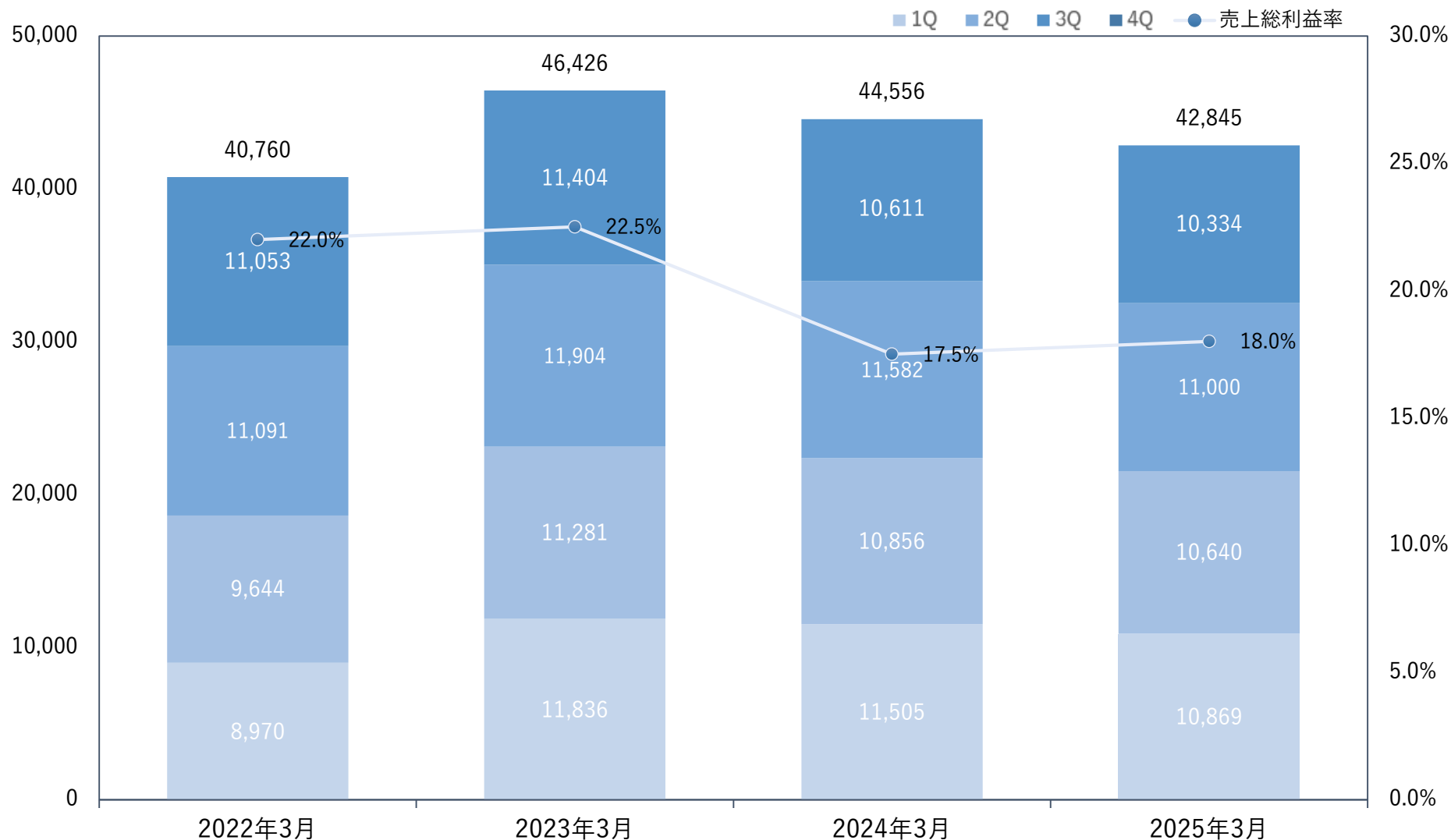
前期実績 (単位：百万円)	第1四半期 (2024.04.01～06.30)		第2四半期 (2024.07.01～09.30)		第3四半期 (2024.10.01～12.31)		第4四半期 (2025.01.01～03.31)		通期 (2024.04.01～2025.03.31)	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)
売上高	10,869	(-)	10,640	(-)	11,000	(-)	10,334	(-)	42,845	(-)
売上原価	9,021	(83.0%)	8,729	(82.0%)	8,855	(80.5%)	8,520	(82.5%)	35,127	(82.0%)
売上総利益	1,847	(17.0%)	1,911	(18.0%)	2,145	(19.5%)	1,813	(17.5%)	7,717	(18.0%)
販売費及び一般管理費	1,505	(13.9%)	1,489	(14.0%)	1,508	(13.7%)	1,572	(15.2%)	6,076	(14.2%)
営業利益	341	(3.1%)	422	(4.0%)	636	(5.8%)	241	(2.3%)	1,641	(3.8%)
営業外収益	189	(1.7%)	23	(0.2%)	182	(1.7%)	35	(0.3%)	431	(1.0%)
営業外費用	16	(0.1%)	37	(0.4%)	▲ 4	(0.0%)	118	(1.1%)	167	(0.4%)
経常利益	515	(4.7%)	408	(3.8%)	823	(7.5%)	158	(1.5%)	1,905	(4.4%)
特別利益	-	(-)	-	(-)	-	(-)	1,036	(10.0%)	1,036	(2.4%)
特別損失	0	(0.0%)	1	(0.0%)	9	(0.1%)	23	(0.2%)	34	(0.1%)
税金等調整前四半期純利益	514	(4.7%)	406	(3.8%)	813	(7.4%)	1,172	(11.3%)	2,907	(6.8%)
法人税等合計	106	(1.0%)	124	(1.2%)	238	(2.2%)	259	(2.5%)	728	(1.7%)
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	(0.0%)	1	(0.0%)	19	(0.2%)	25	(0.3%)	50	(0.1%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	405	(3.7%)	280	(2.6%)	556	(5.1%)	886	(8.6%)	2,128	(5.0%)

V.1_2 連結損益計算書_直近4期（2022～2025年3月期）_比較

(単位：百万円)	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)
売上高	40,760	(-)	46,426	(-)	44,556	(-)	42,845	(-)
売上原価	31,784	(78.0%)	35,997	(77.5%)	36,745	(82.5%)	35,127	(82.0%)
売上総利益	8,975	(22.0%)	10,428	(22.5%)	7,810	(17.5%)	7,717	(18.0%)
販売費及び一般管理費	5,591	(13.7%)	5,800	(12.5%)	5,757	(12.9%)	6,076	(14.2%)
営業利益	3,384	(8.3%)	4,628	(10.0%)	2,053	(4.6%)	1,641	(3.8%)
営業外収益	463	(1.1%)	366	(0.8%)	579	(1.3%)	431	(1.0%)
営業外費用	66	(0.2%)	48	(0.1%)	74	(0.2%)	167	(0.4%)
経常利益	3,781	(9.3%)	4,946	(10.7%)	2,558	(5.7%)	1,905	(4.4%)
特別利益	78	(0.2%)	2	(0.0%)	63	(0.1%)	1,036	(2.4%)
特別損失	116	(0.3%)	330	(0.7%)	24	(0.1%)	34	(0.1%)
税金等調整前当期純利益	3,742	(9.2%)	4,617	(9.9%)	2,597	(5.8%)	2,907	(6.8%)
法人税等合計	1,140	(2.8%)	1,421	(3.1%)	847	(1.9%)	728	(1.7%)
非支配株主に帰属する当期純利益	28	(0.1%)	135	(0.3%)	57	(0.1%)	50	(0.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,573	(6.3%)	3,060	(6.6%)	1,691	(3.8%)	2,128	(5.0%)

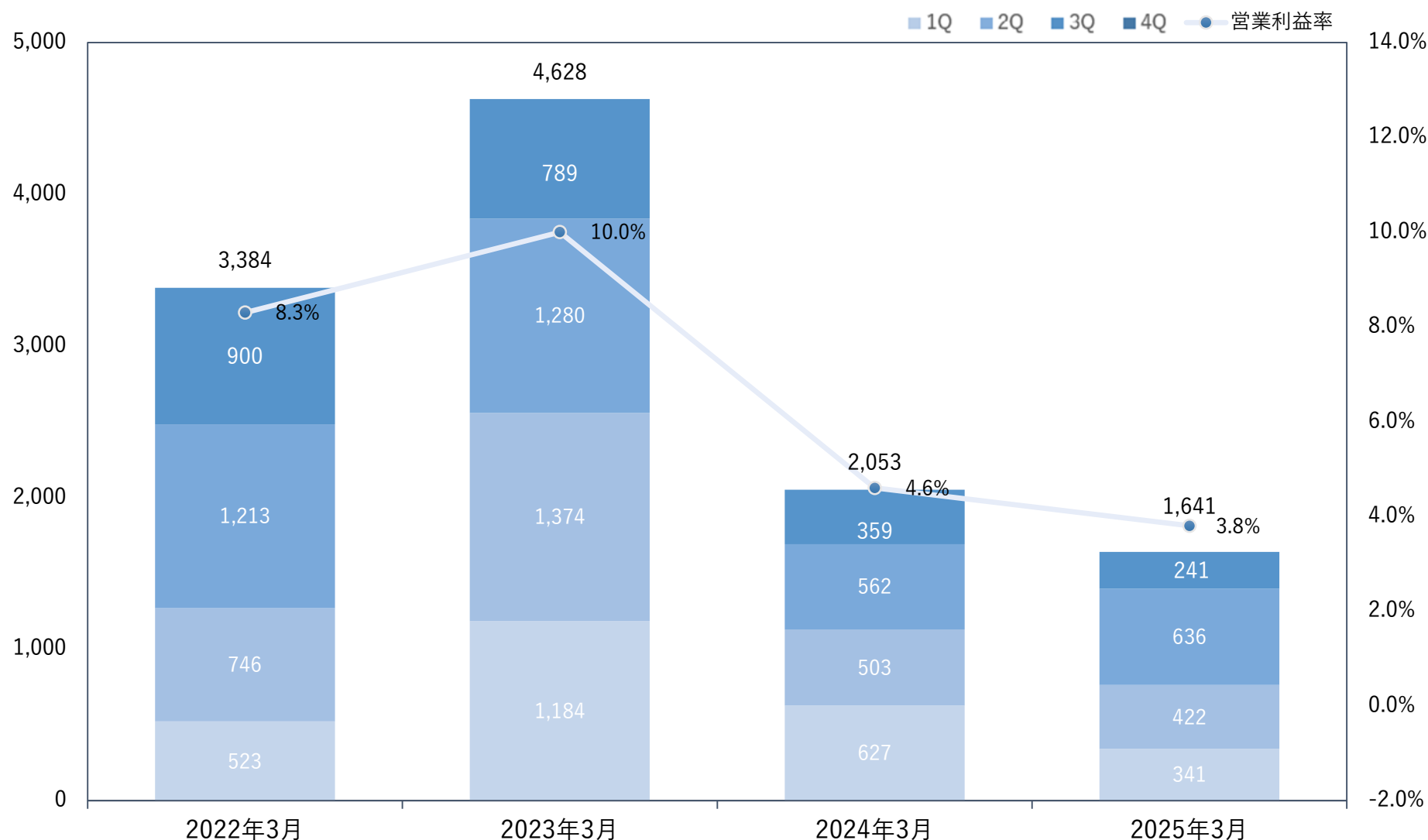
V.2_1 連結売上高_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

(単位：百万円)



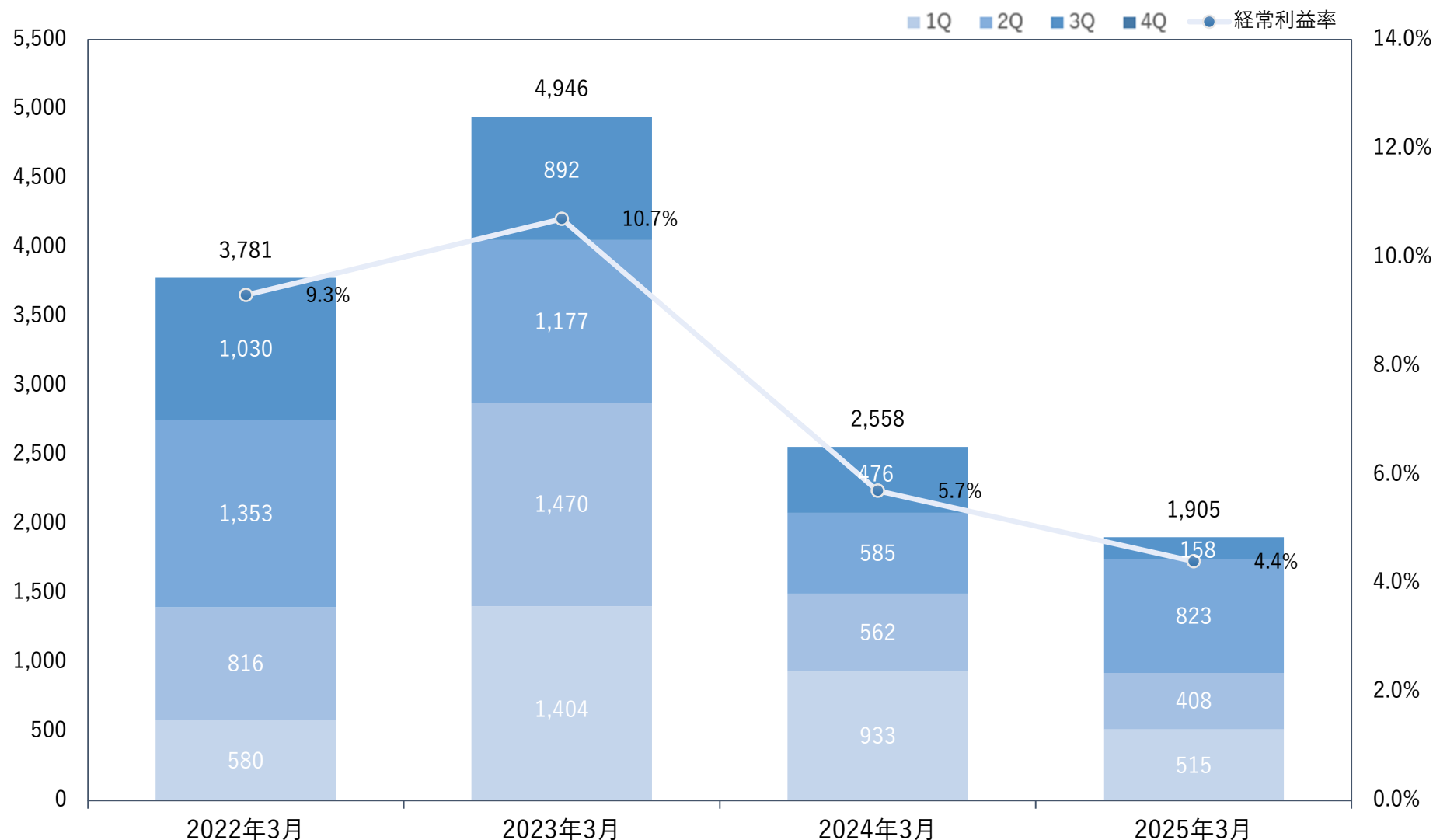
V.2_2 連結営業利益_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

(単位：百万円)



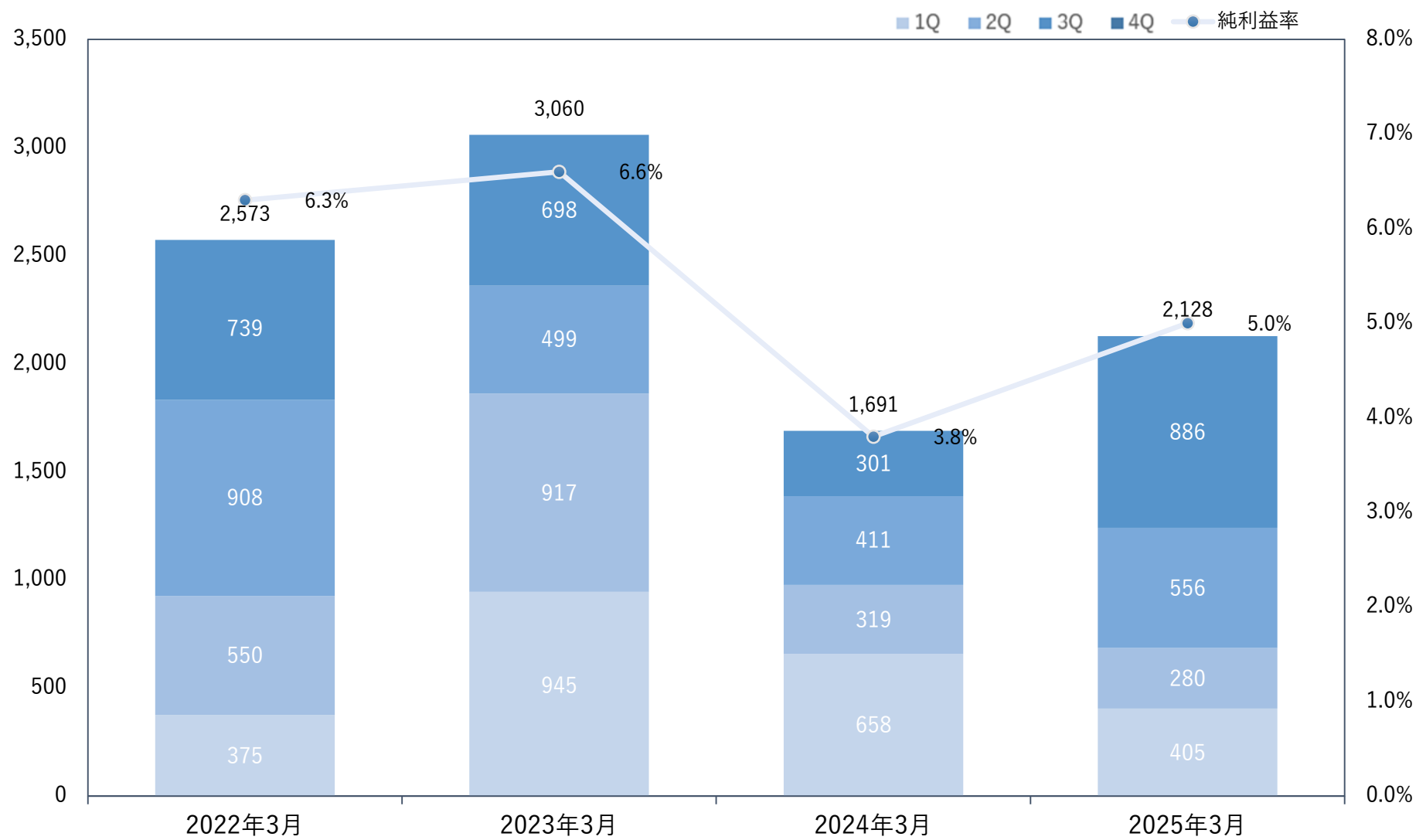
V.2_3 連結経常利益_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

（単位：百万円）



V.2_4 連結当期純利益_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

（単位：百万円）



V.3 連結CF計算書_直近4期（2022～2025年3月期）_比較

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
(単位：百万円)				
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,220	2,067	2,872	2,733
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 849	▲ 1,072	▲ 683	590
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 729	▲ 896	▲ 1,048	▲ 6,052
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	45	4	13
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	▲ 267	143	1,145	▲ 2,714
現金及び現金同等物の期首残高	8,409	8,141	8,271	9,417
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	▲ 13	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	8,141	8,271	9,417	6,703
フリーキャッシュ・フロー (営業活動によるCF + 投資活動によるCF)	371	995	2,189	3,324



ディスクレーマー

本資料は投資家の参考に資するため、新家工業株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。本資料に記述されている業績予想ならびに将来予測は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。よって、その完全性を保証するものではなく、様々な要因の変化で実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上を踏まえた上で、投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い申し上げます。